

## 第 1 回 公安委員会定例会開催状況

### 1 開催日時

令和7年1月9日（木）13時00分～18時00分

### 2 決裁事項

#### (1) 免許の取消し等

警察本部から、免許の取消し事案及び欠格期間等の処分について報告を受け、決裁した。

#### (2) 苦情の受理

警察本部から、苦情の受理について報告を受け、決裁した。

#### (3) 苦情の調査結果

警察本部から、苦情の調査結果について報告を受け、決裁した。

#### (4) 審査請求の裁決

警察本部から、審査請求の裁決について報告を受け、決裁した。

#### (5) 監査委員監査の結果

警察本部から、監査委員監査の結果について報告を受け、決裁した。

#### (6) 請願の対応予定

警察本部から、請願の対応予定について報告を受け、決裁した。

### 3 報告事項

#### (1) 令和7年度当初予算要求概要

警察本部から、

- 令和7年度の警察費要求総額は約518億円と、前年度比約13億円の増額となる。増額の主な要因は、給与改定等に伴う職員給与費の増額をはじめ、3つの新規重点事業に要する経費や、物価の高騰等に対応するための経費を計上したことなどに伴うものである。
- 分類別では、義務的経費のうち人件費の要求額は約401億円と、前年度比約14億7千万円の増額となる。増額の主な要因は、昨年行われた給与改定に伴う給料や期末勤勉手当等の職員給与費が増額されたことに伴うものである。
- 次に、一般行政経費のうち運営費の要求額は約91億円と、前年度比約1億9千万円の減額となる。減額の主な要因は、全国植樹祭が終了したことに伴うものである。
- 次に、一般行政経費のうち事業費の要求額は約24億円と、前年度比約1億円の増額

となる。増額の主な要因は、物価高騰、賃上げに対応するための経費を計上したことや、令和7年度に取り組む新規重点事業に応じた経費を計上したことなどに伴うものである。

○ 次に、投資的経費は、水島警察署庁舎建替整備事業において、本館棟を建設する第2期工事に着手する予定であり、当該事業に要する経費として、約1億8千万円を計上したものである。

○ 今後の予定については、1月15日（水）の常任委員会で要求額を発表し、1月23日（木）と2月4日（火）の常任委員会、2月7日（金）の予算総括協議会で質疑を受けた後、2月13日（木）の常任委員会で予算額（案）として発表する予定である。

旨の報告を受けた。

委員が、

「効率化や費用削減に寄与するものについては、積極的に取り込み、合理化を進めていただきたい。

数十年先の岡山の安全・安心を守るため、今後の人口動態を踏まえた計画的な予算を組んでいただきたい。」

旨を発言した。

## (2) 令和6年度2月補正予算協議額

警察本部から、

○ 補正予算協議額は8億4,816万8千円の減額となる。

○ 内訳については、義務的経費のうち人件費が1億9,708万9千円、一般行政経費のうち運営費が6億1,751万7千円、事業費が1,796万1千円、投資的経費の公共事業等費が1,560万1千円、それぞれ減額となっている。

○ 主な補正内容として、人件費については、応募認定退職者が見込みより増加したことにより退職手当費の増額を行う一方で、職員に支給する給料等は当初見込みより下回ったことから、1億9,708万9千円の減額となった。

○ 運営費のうち大きな減額となった警察行政運営費は、電気料金の執行見込額が減少したことに加え、効率的な予算執行により全国植樹祭警衛警護関係経費の執行額を抑えられたことが主な要因となり、5億5,979万5千円の減額となっている。

○ 補正予算の内容については、1月23日（木）の常任委員会で協議をしていただいた後、2月4日（火）の常任委員会で補正予算額として発表する予定である。

旨の報告を受けた。

委員が、

「補正予算の総額が減額したことは良いことであると思うが、予算が不足している事業に科目流用して使用する方法があっても良いと思う。」

旨を発言した。

## (3) 令和6年中の犯罪抑止総合対策推進状況（暫定値）

警察本部から、

○ 令和6年中の刑法犯認知件数は9,728件と、前年比498件（5.4%）増加した。特徴では、自転車盗、万引きが増加した一方で、忍込みや空き巣等の侵入盗が減少した。

○ 主な取組として、オリジナルキャラクター「鍵施錠」、「戸締まりこ」を活用した「鍵

掛け」広報の強化推進や本部員を動員した街頭犯罪抑止活動を実施したほか、首都圏を中心に発生した住宅対象の強盗事案を受け、各種強盗等対策の強化推進に取り組んだ。

- 特殊詐欺の認知件数は197件と、前年比15件（8.2%）増加、被害額は約6億3,240万円と、前年比約2,460万円（4.0%）増加した。手口では、件数、被害額ともに架空料金請求詐欺が最多で、被害者に占める高齢者の割合は42.3%と、前年比21.2ポイント減少した。
- 主な取組として、コンビニエンスストアと連携した特殊詐欺被害防止対応訓練等の実施や第一生命岡山支社との協働による特殊詐欺対策等の「絵手紙募集」を展開したほか、犯罪実行者募集対策として、X（旧ツイッター）のリプライ機能を活用した警告を実施した。
- SNS型投資・ロマンス詐欺の認知件数は139件と、前年比109件（363.3%）増加、被害額は約16億7,620万円と、前年比約12億8,960万円（333.6%）増加した。交付形態では、現金振込が最多で、被害者年齢層は30歳代から60歳代が多かった。
- 主な取組として、SNS等を通じた積極的な情報発信を推進したほか、金融機関と協働し、JR岡山駅東口において広報啓発活動を実施した。

旨の報告を受けた。

委員が、

「SNS等のインターネットが絡んだ犯罪が増加していることは大きな課題であると思う。特殊詐欺については、高齢者に限らず、若年層に向けた啓蒙活動にも注力していく必要があると思う。

子供たちが正しい規範意識を持てるようにするためには、学校や警察、家庭だけではなく、社会全体で声を掛け合い協力することが重要であると思う。」

旨を発言した。

#### (4) サイバー犯罪被害防止のための広報啓発プロジェクト表彰式の開催

警察本部から、

- 職域防犯ボランティア団体である岡山県情報セキュリティ協議会と協働し、若い世代のサイバー防犯ボランティアの育成とデザインの専門技術を生かした訴求力の高い広報啓発活動を行うことを目的として、専門学校岡山情報ビジネス学院に依頼し広報啓発動画、グッズデザイン等の制作コンテストを実施しており、優秀作品が決定したため、表彰式を実施する。
- ネット・動画クリエイター学科、CGデザイン学科イラストデザインコースの学生103人が参加し、5人から8人のグループを編成して、広報啓発用動画部門8作品、Webデザイン部門5作品及びカードゲーム部門9作品を制作しており、選ばれた優秀作品に対して、1月30日（木）、警察本部において表彰式を開催する。
- なお、1月28日（火）に報道発表を行う予定である。

旨の報告を受けた。

委員が、

「手口が巧妙・悪質化していることを県民に周知することは重要であると思う。

若い世代がサイバーセキュリティに対する意識を持つことができる良い活動であると思う。今後も継続していただきたい。」

旨を発言した。

(5) 令和6年中の交通事故発生状況（暫定値）

警察本部から、

- 令和6年中の総事故件数は5万310件と、前年比403件減少、そのうち人身事故は4,869件と、前年比292件減少した。
- 交通事故による死者数は60人で前年比11人増加し、うち高齢者の死者は37人と、前年比8人増加した。
- 令和6年中の交通事故の特徴として、人身交通事故は、  
時間帯別では、朝夕の通勤・通学時間帯の発生が全体の約3割  
事故類型別では、追突及び出合頭が全体の約6割  
法令違反別では、安全不確認及び前方不注意で全体の約半数  
自転車が関係する人身交通事故の割合は全体の約2割で、年齢層別では中・高校生が約3割  
であり、死亡事故は、  
事故類型別では、車両単独等の一方的過失による事故が約7割  
年齢層別では、高齢者が約6割  
四輪車乗車中の死者22人のうち約6割がシートベルト非着用  
薄暮・夜間時間帯の歩行者死者15人のうち夜光反射材等の着用者は1人  
である。
- 今後の取組方針として、交通事故防止対策と安全で円滑な交通環境の実現に向けた取組の強化を重点に置き、  
基本的な交通ルール遵守に向けた交通安全教育及び広報啓発  
交通事故抑止に資する交通指導取締りの推進  
自転車・小型モビリティの交通ルールの周知徹底と的確な交通指導取締り  
交通実態に即した交通規制の実施と効果的な交通安全施設の設置  
を推進していく。

旨の報告を受けた。

委員が、

「道路の白線が消えている箇所が多く存在する。県民の安全を守るため、ICT等を活用した管理方法の改善や、県や市、県警察等道路を管理する部署の横断的な運用が必要であると思う。

総事故件数が減少したことは良いと思う。シートベルトを着用することで死亡事故を防ぐことができるということを県民に呼び掛けていただきたい。」

旨を発言した。

(6) 「第4次晴れの国おかやま生き生きプラン」等の修正案

警察本部から、パブリックコメント等を踏まえた「第4次晴れの国おかやま生き生きプラン」等の修正案について報告を受けた。

(7) 令和7年度における組織・定員改正（案）の概要

警察本部から、令和7年度における組織・定員改正（案）の概要について報告を受けた。

- (8) 非違行為（令和6年10月～12月）  
警察本部から、非違行為（令和6年10月～12月）について報告を受けた。
  
- (9) マイナンバーカードと運転免許証の一体化の運用開始に伴う全国一斉閉庁日  
警察本部から、マイナンバーカードと運転免許証の一体化の運用開始に伴う全国一斉閉庁日について報告を受けた。
  
- (10) 令和6年12月中の公安条例許可状況  
警察本部から、令和6年12月中の公安条例許可状況について報告を受けた。
  
- (11) 警察学校初任科卒業式の挙行  
警察本部から、警察学校初任科卒業式の挙行について報告を受けた。

#### 4 次回公安委員会

令和7年1月23日（木）13時30分から開催予定